

# 移民研究年報

第19号 (2013.3)

## 目次

### 特集：移民とジェンダー

#### 論文

- 女性移民史研究をめぐって——動向と課題——……………島田 法子 (3)  
植民地から本国へ——ある女性植民者二世の葛藤——……………広瀬 玲子 (19)

#### 研究ノート

- 必要悪か社会悪か？  
——20世紀転換期ハワイにおける売買春をめぐる状況——……………宮本なつき (39)

#### 論文

- 日本における「インドシナ難民」概念の問題点……………佐原 彩子 (51)  
多文化地区における地域学習室の機能  
——ニューカマー1.5世を対象として——……………三浦綾希子 (69)  
エンパワメント支援に見られる「自己の力」と「他者の力」の交錯  
——シカゴ市のワーカーズセンターの事例解釈——……………山元 里美 (89)

#### 研究ノート

- 交友関係にみる日系インドネシア人社会の形成過程  
——日系アイデンティティに関する一考察——……………伊藤 雅俊 (107)

#### 書評

- 吉田亮編『アメリカ日系二世と越境教育—1930年代を主として—』…土屋 智子 (119)

#### 新刊紹介

- 白水繁彦編『多文化社会ハワイのリアリティー—民族間交渉と文化創生』  
……………小川真和子 (123)  
松永秀夫著『ハワイ官約移民の父 R・W・アーウィン』……………兒玉 正昭 (125)  
森本豊富・根川幸男編著『トランスナショナルな「日系人」の教育・言語・文化—過去から未来に向けて—』……………佐々木剛二 (126)  
矢口祐人・森茂岳雄・中山京子編『真珠湾を語る——歴史・記憶・教育』  
……………西川 裕子 (127)  
マイグレーション研究会編『来日留学生の体験—北米・アジア出身者の1930年代—』  
マイグレーション研究会編『エスニシティを問いなおす—理論と変容—』  
……………山倉 明弘 (129)